短期留学
成果報告

タンチャノック　チュウサンスック
Department of Management and Communication (経営コミュニケーション学科)

2016年6月14日

東北工業大学

自己紹介

- タンチャノック　チュウサンスック
- ニックネームはソムオー
- 泰日工業大学
- 経営学部日本経営学科の三年生
- 東北工業大学の短期留学生

  2016年4月18日から2016年6月18日まで

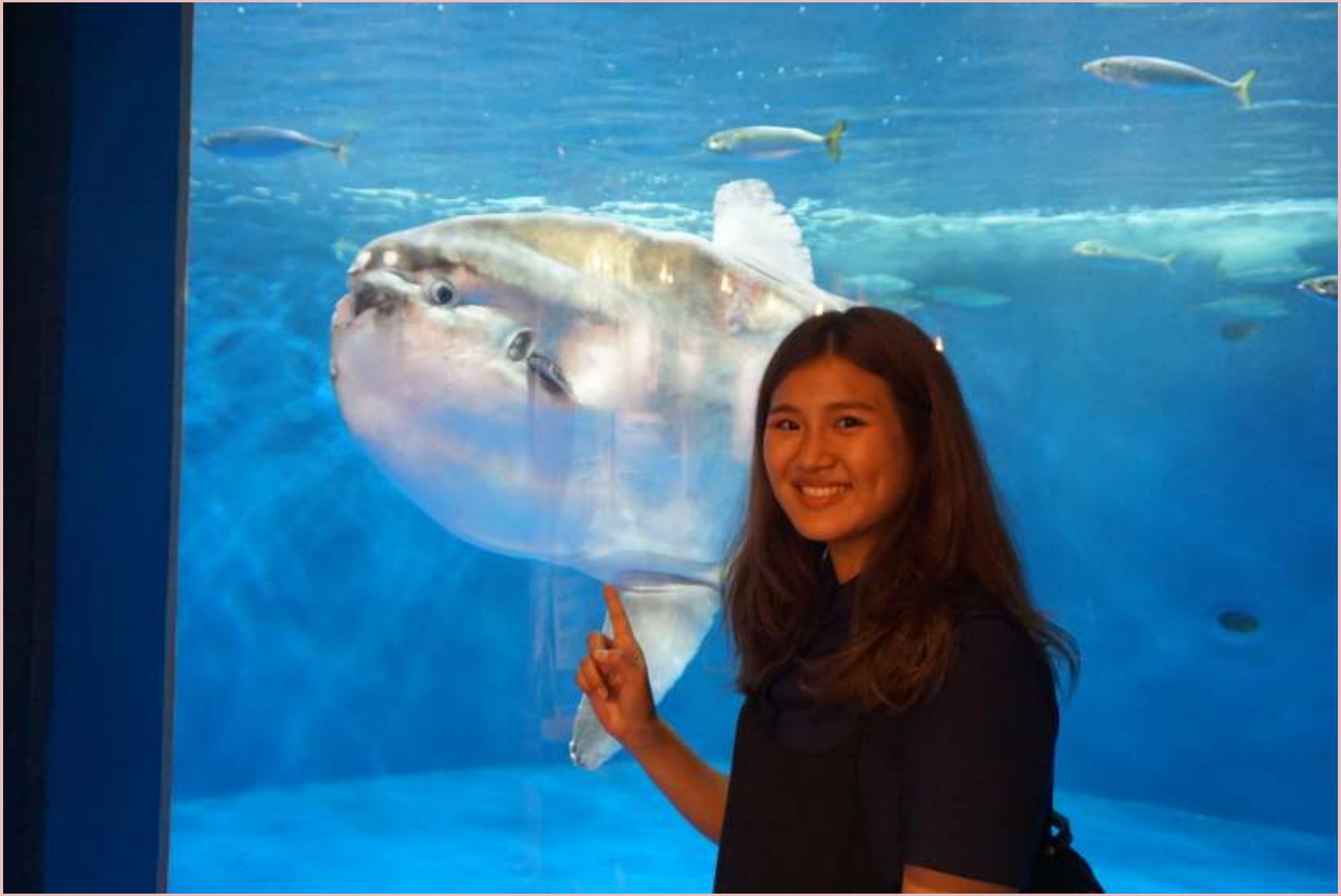
体験したこと

企業訪問で河北新報社に行って

仙台お勧め食べ物を食べに行って

仙台観光地

仙台海の杜水族館に行って



二日一泊ホームスティーに行って

松島に行って

青葉祭りに行って

環境サークル

英会話同好会

行ったタイの紹介

授業中にタイのことを発表して

城南高校で発表して

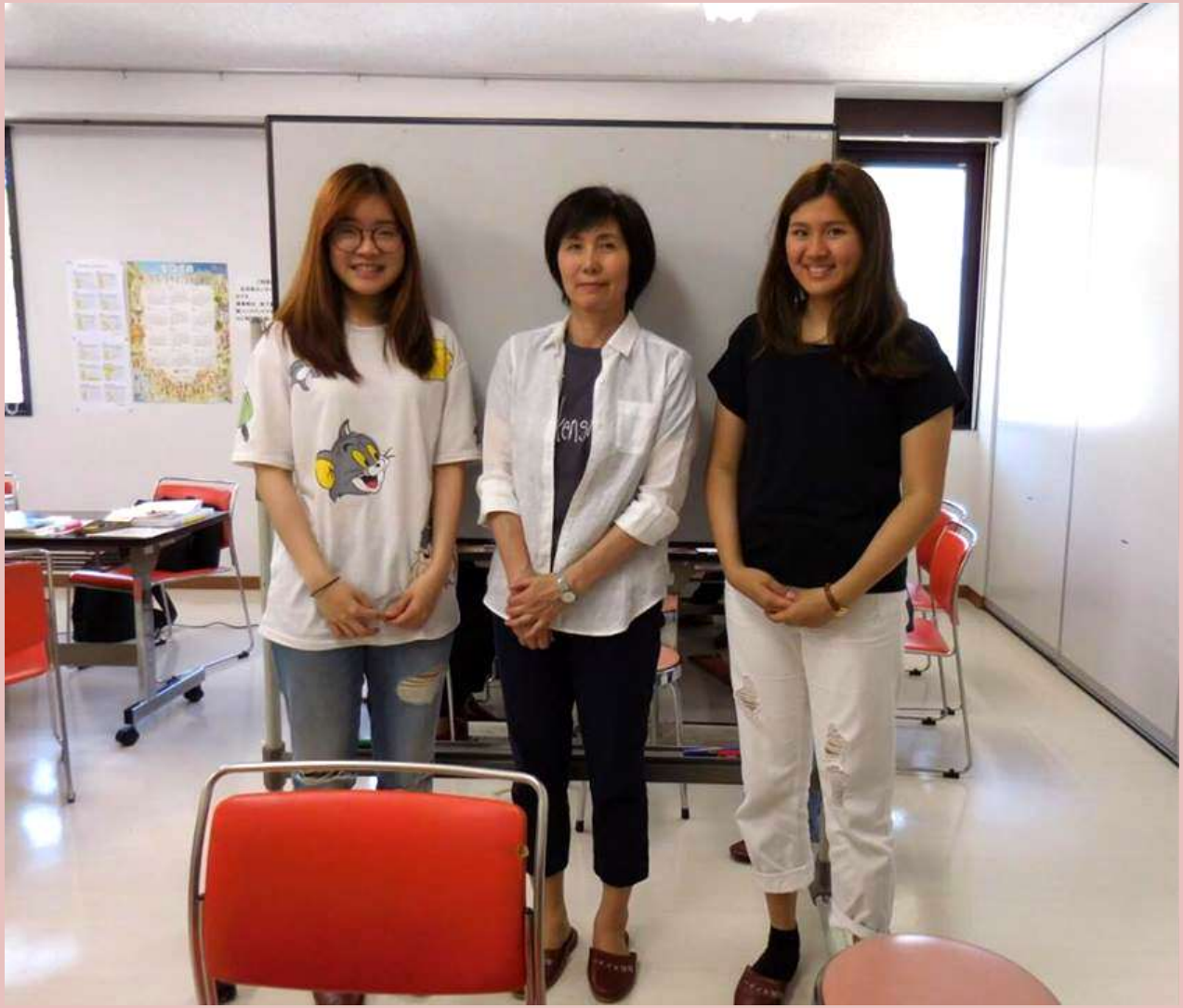
八木山小学校でタイのことを発表して

履修した授業

- ビジネスイングリッシュ
- 心理学入門
- キャリアカウンセリング
- コミュニケーション入門
- 経営学入門
- 経営コミュニケーション研修Ⅰ
  (宮曽根、大石)
- 日本語

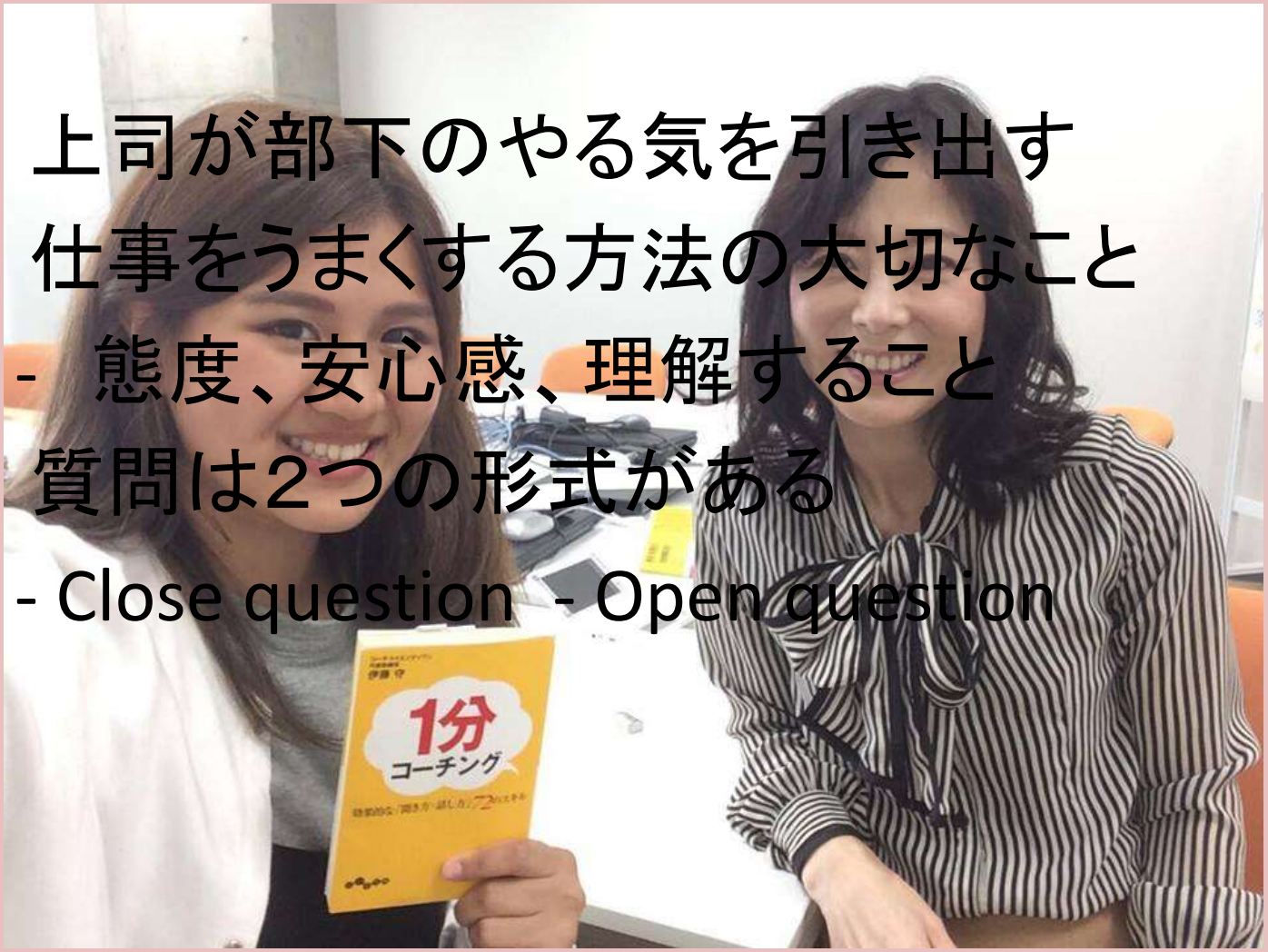
心理学入門の授業

日本語の授業



経営コミュニケーション学科での学びの成果

1分コーチングについて



- 上司が部下のやる気を引き出す
- 仕事をうまくする方法の大切なこと
  - 態度、安心感、理解すること
- 質問は2つの形式がある
  - Close question - Open question

異文化間コミュニケーションについて

異文化間・対人コミュニケーション

・うまく行うためには相手についての情報を観察して相手の興味・関心や性格を推測することが大切。
・コミュニケーションをしようとする姿勢がポイント。
・時には、文化が異なると言語表現の深い意味がわからず苦労する場合もある。
・しかし、異なる文化や価値観を受け入れ、互いに敬意を表すことで解決できる。

日本語表現について

- 日本には外国人にとって本当の意味がわかりにくく、むずかしい表現が複数あります。例) よろしくお願いします。お疲れさまです。すみません。
- それは、日本がハイコンテキスト文化(high context culture)で、状況によってメッセージの意味が異なるからです。
- このような文化的特徴は知識として知るだけでなく、日本での生活体験により理解が深まることを実感しました。